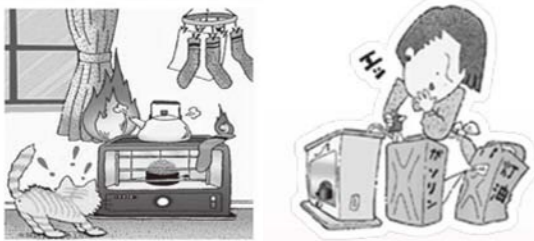


石油ストーブ火災に注意！！

このところ節電意識により、石油ストーブを使用するご家庭が例年に比べ急増しています。
石油ストーブは、エアコンやファンヒーターに比べ炎が露出しているため、その取り扱いを誤ると火災になる危険性があります。

～安全に使用するポイント～

- 燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ストーブのまわりで洗濯物を干さない。
- 間違ってもガソリンを給油しない。



- 給油するときは、必ず火を消してから行う。
- カートリッジ式タンクのキャップはしっかりと締め付ける。
- 就寝時や外出時は、必ず火を消す。

雪にご用心！！

冬期になると、雪ずりにより煙突が折れて火災が発生しています。
また、ボイラーなどの燃料ホースが破損して燃料漏洩事故も発生しています。
このような事故を防ぐために、次の事に注意してください。

- 煙突の補強を行い、焚く前に必ず点検を行う。
- 燃料タンク付近の除雪やホースの点検を行う。
- 雪が蓄積する所には、防雪対策を行う。



雪下ろしにも注意

毎年、雪下ろし中に転落したり、ずり落ちた雪に埋もれるなどの死傷事故が発生しています。
雪下ろしの際は、次の事に注意して安全に作業しましょう。



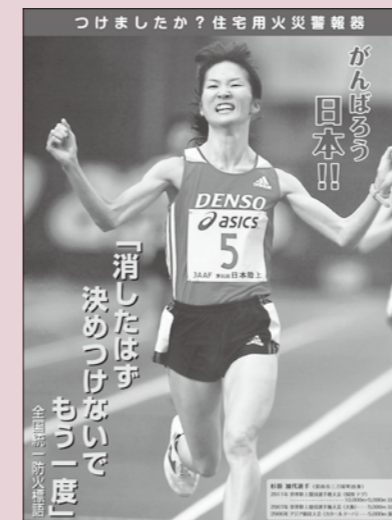
- 曇り空で、雪が固い時に行う。
- ヘルメット、命綱、長靴の滑り止めなど安全面を徹底し、軽くて使いやすい道具を使用する。
- 作業前には、下に人がいないか確認する。
- 屋根では、しっかりした足場を確保し、雪を20cm以上残す。(下ろし過ぎると滑りやすくなる)
- 明るい時間帯に2人以上で行い、お互いの安全を確認する。

防火への啓発活動

火災予防図画コンクール・ポスターコンクール

秋の火災予防運動の一環として、幼稚園・保育園（所）の園児を対象に火災予防図画コンクールを実施しました。管内38の園（所）から364点の応募があり、いずれの作品も子供たちの元気あふれる素晴らしい作品でした。
審査の結果、最優秀賞1点、消防長賞5点、金賞26点、銀賞32点、銅賞58点が選ばれ、各町内のショッピングセンターに展示し火災予防を呼びかけました。

ポスターコンクール 最優秀作品



図画コンクール 最優秀賞



横田幼稚園
たかはし うきょうくん

秋季火災予防広報用ポスターコンクールを行い、消防職員各部署8チームから14作品の提出がありました。

最優秀作品には、三刀屋町出身で、陸上界の長距離で活躍中の杉原加代選手を起用した作品が選ばれ、管内の全戸及び事業所に配布し火災予防広報を図りました。

幼年消防クラブ 防火の誓い

(財)自治総合センターが、宝くじの助成金で実施した防火思想普及啓発事業により、2つの防火クラブに防火活動用資器材の交付がありました。

和太鼓の交付 (平成23年11月30日)

雲南市立吉田保育所幼年消防クラブ(会長 木下弓子所長、クラブ員25名)へ幼児期の防火思想の普及啓発を目的に和太鼓一張り交付されました。

園児たちは、「火遊びはしません。太鼓を大切にします。」と誓いの言葉を述べ、勇壮で力強い太鼓演奏を披露しました。今後、地域の行事や保育公開などで火災予防の音を響かせます。



軽可搬消防ポンプの交付 (平成23年12月11日)

雲南市大東町の久野女性防火クラブ(会長 藤原こずえ、クラブ員188名)は、最寄りの消防署から遠方に位置していることから、家庭をはじめ地域を守る者としてこの度交付された軽可搬消防ポンプを活用し、安全・安心な地域確立を図られます。



4月はたき火炎防止月間です